

壁掛け取付金具 BUP08 取扱説明書


本製品は、オムロン製無停電電源装置 BZ50LT2/BZ35LT2 専用の壁掛け取付金具です。

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。



設置やご使用開始の前に必ずお読みください

安全上のご注意

この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

	警告	正しい取り扱いをしなければ、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万が一の場合は重傷や死亡に至る恐れがあります。 また、同様に重大な物的損害を受ける恐れがあります。
---	-----------	---

※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

 : 禁止(してはいけないこと)を示します。例えば  は分解禁止を意味しています。

 : 強制(必ずしなければならないこと)を示します。

警告

UPS本体を正しい方法で設置する。

- 誤った方法で設置すると、転倒や落下に巻き込まれてけがをする恐れがあります。
- 指定方向以外で設置すると、バッテリーから液体(電解液)が漏れたときに保護ができません。



ねじは必ず付属のものを使用する。

- UPS本体への取り付けに付属品以外の長いねじを使用すると、内部を損傷することがあります。
- 付属品以外のねじを使用すると強度不足により、UPS本体が落下し、けがをする恐れがあります。



設置場所の壁面の材質に適したねじを使用し、UPS本体の重さに耐えられるよう確実に固定する。

- 壁面の材質、厚さなどを確認し、木材の場合は付属のねじを使用してください。ベニヤ、石膏ボード、コンクリート、金属などの場合は、その材質に適した専用のねじを使用してください。
- 転倒や落下に巻き込まれてけがをする恐れがあります。



取付金具の固定場所は、UPS本体の重さに十分耐えられるようねじ止め強度を確保できる場所を選んで取り付ける。

固定場所の壁面材質に適したねじの種類、固定方法を使用してください。

- 取り付けUPS本体と取付金具の重さに機器を接続する電源コードの重さ、引っ張り力などが加わります。
- 転倒や落下に巻き込まれてけがをする恐れがあります。



金具やねじは本取扱説明書の指示された数を使用する。

- 十分な固定ができずにUPS本体の転倒や落下に巻き込まれてけがをする恐れがあります。



◆ 製品の梱包内容 ◆

壁掛け取付金具1

取扱説明書1

取付木ねじ4

1 取り付け場所と設置方法を決める

2 準備

- ・ 用意するもの


UPS 本体

壁掛け取付金具

固定場所の壁面材質に適したねじを4本ご用意ください。ねじ径4mm (M4) のもの。詳細は最終ページの<推奨ねじ寸法>をご覧ください。木の壁面に取り付ける場合は付属のねじをご利用いただけます。

- ・ 電源ケーブルを延長して接続される場合は、13A 以上の電流容量のものをご使用ください。

3 取り付け位置・方向を決め壁掛け取付金具を固定する

- 
 ねじを回すためにドライバが必要であることを示します。
 ねじの形状に合ったドライバをご用意ください。

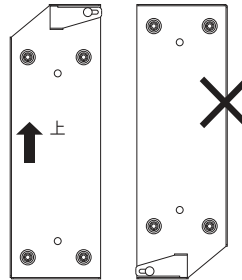
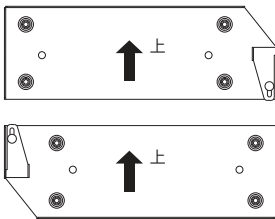
取り付け方

- ・ 取り付け方向は必ず下記の指定の方向にしてください。


指定以外の方向では使用しないでください。

(バッテリーの液漏れ対策が施してありますが指定以外の方向で設置されますと効果がありません)

- ・ 天井などぶら下がる状態での設置は絶対にしないでください。

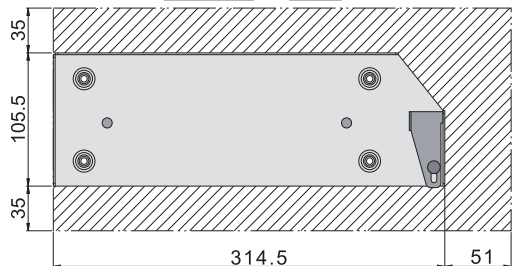


- UPS 本体を取り付けて使用するために、壁掛け取付金具の周囲には右図に示すようなスペースが必要です。

- 取り付け方向と位置をきめて、壁掛け取付金具を4本のねじで固定してください。

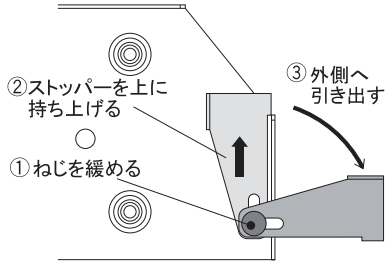
付属のねじ以外をご使用される場

合は、ねじ頭が UPS 本体 取付面より飛び出していないことを確認してください。ねじ頭が飛び出ている状態で UPS 本体 を取り付けると、UPS 本体底面の壁掛け用穴が破損する恐れがあります。

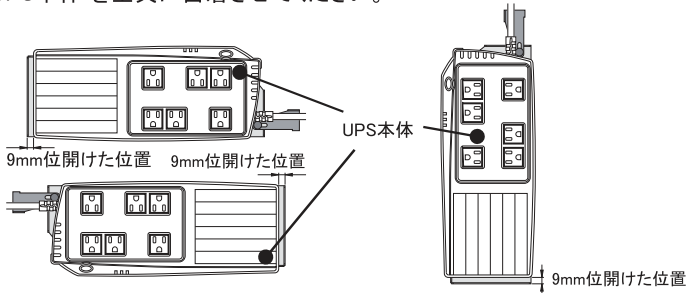


4 UPS本体を金具に取り付ける

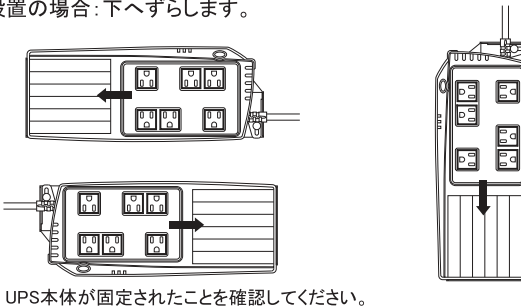
- (1) 壁掛け取付金具のストッパー
固定ねじ1本をゆるめ、ストッパーを
外側へ引き出してください。



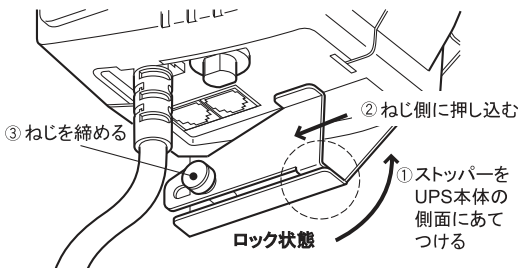
- (2) UPS本体の底面の壁掛け用穴と壁掛け取付金具の突起の位置とを
あわせてUPS本体を金具に密着させてください。



- (3) UPS本体をそのままずらしてください。(下図参照)
横方法設置の場合: 左(または右)へずらします。
縦方法設置の場合: 下へずらします。



- (4) (1)ではずしたストッパーを差し込みねじを締めてください。

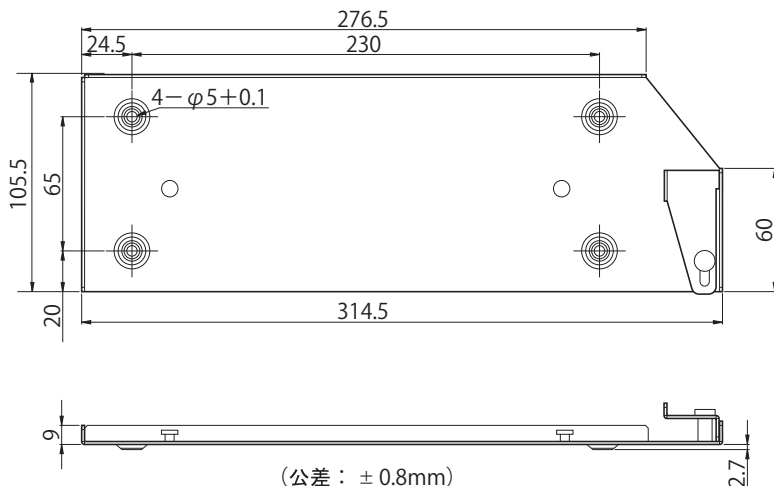


警告

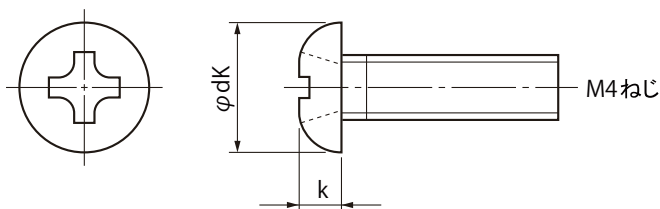
- 必ずストッパーを使用して固定し、ストッパーがロック状態になっていることを確認してください。

ストッパーがロック状態になっていないと、UPS本体が壁掛け取付金具から外れ落下して危険です。

金具寸法図



<推奨ねじ寸法>



ねじ径 : M4

ねじ長さ : 取付面の材質に合わせて適切な長さのねじを選定してください。

ϕdK : $\phi 6\text{mm}$ 以上、 $\phi 8\text{mm}$ 以下

k : 2.6mm以下

※座金を付加する場合は、座金の厚みも含め、この寸法になるように選定ください。

本取扱説明書に記載されている各会社名、各社製品名は各社の商標または登録商標です。本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁止されています。本取扱説明書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

© OMRON SOCIAL SOLUTIONS CO.,LTD. 2007

オムロンソーシャルソリューションズ株式会社

K1L-D-04018E